

平成18年度実績評価事務事業進行管理表

事務事業名	高齢者予防接種事業				財務会計上の位置付け	会計	款	項	目	細目	細々目	19予算額(千円)	
部等名	保健福祉部	課等名	保健課		包含する細々目	1	4	1	3	14	1		
政策	3 健やかに安心して暮らせるまちづくり												
施策	31 心と体の健康づくり												
実施区分	継続	会計	一般会計	環境調整会議	不要	関連計画条例等		予防接種法					
		事業期間		年度～	年度								

【Do】(1)この事務事業は次の目的を達成することを目指します。

目的の記述	対象(人や物、自然資源など)	対象の大きさを表す対象指標名と単位	対象指標の数値			
	65歳以上(心疾患など特定疾患対象60歳～65歳未満は除く。)の市民	65歳以上(心疾患など特定疾患対象60歳～65歳未満は除く。)対象者	現状又は19年度見込	23年度又は終了年度	23年度以前に終了は終了年度とする	
			28300			
			現状又は19年度見込	23年度又は終了年度		
			28000			
	意図(成果は何か、対象をどうかえるか)	成果達成度を表す成果指標名と算定式・単位	成果指標の数値(実績・目標)			
	冬場のインフルエンザ蔓延を防止する。またインフルエンザに罹っても重篤化しないといわれている当接種を実施することにより、インフルエンザ疾患による医療費を抑制する。	飯田市の65歳以上の予防接種接種率%	18目標	60	最終目標	
			18実績	60	19目標	60
			23目標	60	23実績	
		接種者数	18目標	14000	最終目標	
		18実績	16876	19目標	14000	
		23目標	14000	23実績		

(2)意図を達成するために以下のことを取り組みます。

手段の記述	事業の全体概要(補足説明)	具体的活動内容(やり方、手順、詳細)	活動量を表す名称・単位	活動量の値
	65歳以上の高齢者に対して任意でインフルエンザの予防接種を勧奨する事業:対象者28,000人 接種総費用半額を公費負担 1回分のみ公費対象(特例として心疾患など60歳から65歳未満対象) 生活保護世帯の高齢者無料	65歳以上の高齢者に対して任意でインフルエンザの予防接種を勧奨する事業 対象者約28,000人 18年度には接種費用3,976円(公費負担1,976円・個人負担2,000円) 1回分のみ公費対象	接種者数(人)	16876
		65歳以上の高齢者に対して任意でインフルエンザの予防接種を勧奨する事業 対象者約28,000人 1回分のみ公費対象	接種者数(人)	

<金額の単位:千円>		18決算額(見込)	19予算額(当初)
事業費	特定財源		
	国庫支出金		
	県支出金		
	起債		
	その他		
	一般財源	33,628	34,301
事業費計(A)	33,628	34,301	
人件費	正規職員所要時間	18年度 960	19年度 960
	臨時職員等所要時間	120	250
	人件費計(B)	3,562	3,702
	トータルコストA+B	37,190	38,003

特定財源内訳や補足事項	なし
-------------	----

(3)この事業目的の達成は、次の上位(施策や主体の役割)目的の達成に結びつきます。

目的の記述	結果 この事務事業の施策(基本事業)の目的	上位成果指標(施策又はムトス指標)と単位	上位成果指標の数値			
	インフルエンザの蔓延を防ぐ一助となる。また、感染症に抵抗力のない高齢者がインフルエンザに罹ったときにも重篤化しないといわれていることから健康維持となる。	サンプルとして市内の特別養護老人ホームでのインフルエンザ罹患による死亡者の数 本年/前年*100	現状値	0	19実績	
			20実績		21実績	
			22実績		23目標	
			現状値		19実績	
			20実績		21実績	
		22実績		23目標		

<p><b>この事業を開始したきっかけ</b></p> <p>平成13月11月の予防接種法一部改正により、65歳以上の高齢者に対して任意でインフルエンザの予防接種を勧奨することとなる。</p>	<p><b>事業を取り巻く状況の変化</b></p> <p>平成15年度から個人負担1,000円を2,000円に改定 15年度はSARASとの兼ね合いで接種者急増し、ワクチン不足となった経緯がある。平成17年度においては、希望する場合のみを強調した通達(積極的な勧奨はしない方針:任意接種)があった。</p>	<p><b>事業に対する市民や議会の意見</b></p> <p>対象者へはあらゆる手立てで広報を実施してほしい。</p>
--	--	--

**【See】18年度の振り返り**

<p>目的 妥当性 評価</p>	<p>この事業の意図の達成が、結果(上位目的)に結びついていますか？</p>	<p>(評価) <b>結びつく</b> (その理由)</p> <p>抵抗力の低い高齢者がインフルエンザに罹った時に重症化を防ぐと云われていることから健康維持に繋がる。</p>	<p>成果をさらに向上させる余地はありますか？</p>	<p>(評価) <b>余地がない</b> (その理由)</p> <p>勧奨による義務的接種から希望者の意思により積極的勧奨はしない方向にあり成果は向上しない。</p>
	<p>対象の見直し、拡大、縮小の必要性はありますか？</p>	<p>(評価) <b>必要性がない</b> (その理由)</p> <p>予防接種法に基づく事業である。</p>	<p>有効性評価</p> <p>廃止・休止した場合の影響はありますか？</p>	<p>(評価) <b>影響あり</b> (その理由)</p> <p>予防接種法に基づく事業である。</p>
	<p>意図の見直しの必要性はありますか？</p>	<p>(評価) <b>必要性がない</b> (その理由)</p> <p>予防接種法に基づく事業である。</p>	<p>他に類似事業はありますか。また統合の可能性はありますか(市以外の取組も含む)</p>	<p>(評価) <b>類似事業なし</b> (類似事業名、理由)</p>
	<p>市が関与する必要性はありますか？(市が税金を投入すべき事業ですか)</p>	<p>(評価) <b>必要ある</b> (その理由)</p> <p>予防接種法に基づく事業であり、事業主体が市町村と定められている。</p>	<p>効率性評価</p> <p>成果を下げずに、事業費や人件費の削減は可能ですか？</p>	<p>(評価) <b>不可能</b> (その理由)</p> <p>事業費のほとんどが委託料のため、事業費削減はできない。</p>
			<p>公平性評価</p> <p>受益者は誰ですか？また、負担の是非、程度は妥当ですか？</p>	<p>(評価) <b>妥当である</b> (受益者とその理由)</p> <p>個人負担金2,000円を接種者から徴しており、応分の負担はいただいている。全国的にも個人負担1,000円から2,000円の個人負担がほとんどであり、現在の市の負担金は適切と考える。</p>

**【Plan】改革改善**

<p><b>今後の事業の方向性</b></p> <p><input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的見直し <input type="checkbox"/> 別事業に統合 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持</p> <p>実施年度 <span style="color: green; font-weight: bold;">→</span> <b>具体化</b></p> <p>上記の改革改善案を実施する際、想定される課題とその克服方法</p>	<p>何を、いつまでにどうするのかの改革改善案</p> <p>手法など継続</p> <p>なし</p>
--	---

**【補足事項環境側面】**

<p>(1) 環境影響評価の必要性判断</p>	<p>(2) 必要性な場合の実施事由</p>
<p>(3) どのような点に配慮し事業に取り組みましたか？</p>	

**【指摘事項】**

<p>施策マネジメント会議</p>	
<p>施策評価会議</p>	
<p>第5次基本構想基本計画推進委員会</p>	